

## 明木図書館の沿革

明治 39 年 11 月 1 日、明木尋常高等小学校内に、県内で 4 番目の公立図書館、村立としては、現存する国内最古の図書館として発足した。初代館長は櫻井民次郎氏。

創立に功績のある滝口吉良氏より、昭和 3 年挙行の御大典記念図書館建築資金の寄付及び各般の図書等寄贈を受け、同年 12 月、2 代目の図書館が開館。11 代館長伊藤新一氏は、大正 12 年に日本図書館協会において図書館経営に関する発表を行う等功績がある。

昭和 32 年には、創立 50 周年記念として交通の便利な牛地に移転新築。2 代目の旧館舎は、現下横瀬公民館として移築され平成 11 年に国の登録文化財の指定を受けている。

現館舎は、平成 28 年 4 月に明木小学校・旭中学校に併設されて移転新築となった、学校図書館を兼ねた 4 代目の明木図書館である。